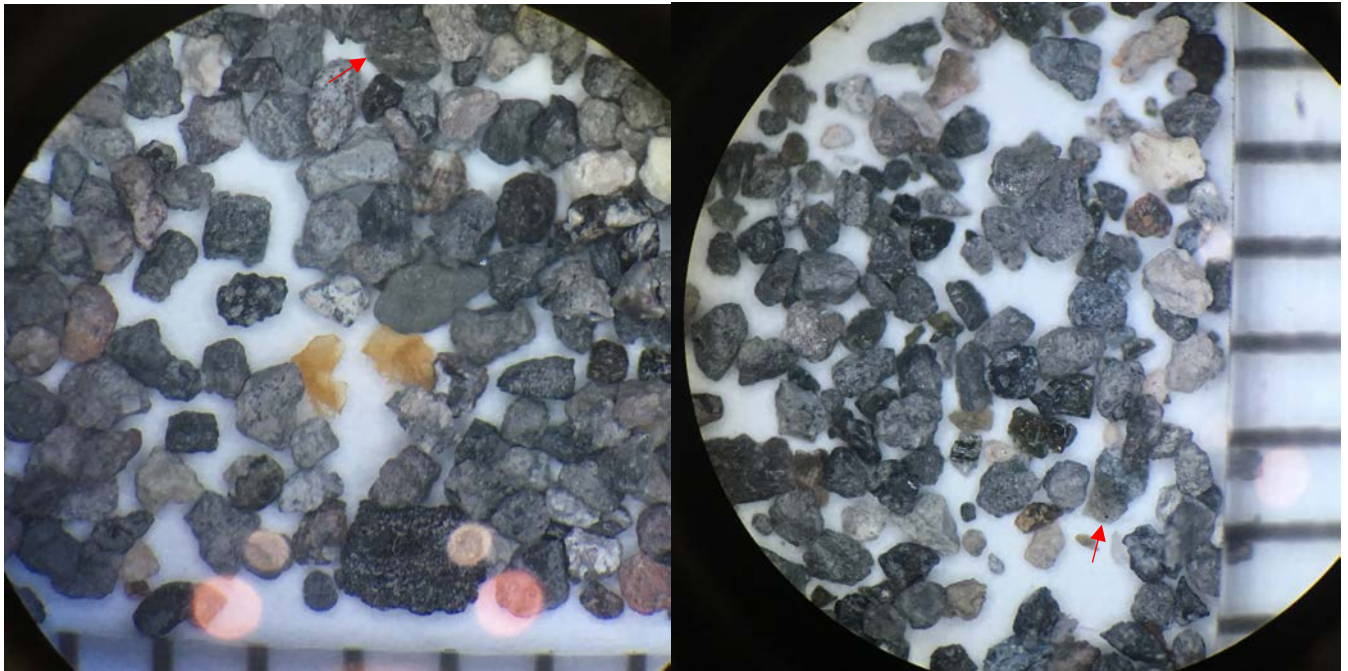


2019年1月17日  
産業技術総合研究所  
中川正二郎(屋久島)

口永良部島 2019年1月17日噴出物(速報)

本日(1/17)午前中の噴火により屋久島に降った火山灰の顕微鏡写真と写真判定の結果を速報する。

灰色で透明感のあるガラス質の粒子(これまで産総研が新鮮なマグマ物質と認定していたもの:赤矢印)がわずかに認められる。また、半分ぐらいが、あまり変質していない灰色の岩片(固まったマグマヘッドか?)からなり、のこりは熱水変質した白っぽい色をした岩片(前回の爆発の時よりも見かけの存在量は減少している)からなる。



試料採取および顕微鏡写真撮影: 中川正二郎  
顕微鏡写真に基づく構成粒子解析: 産総研(下司信夫)

以上